施工計画・技術提案の履行に係る覚書

独立行政法人都市再生機構○○○○本部を発注者とし、株式会社○○○建設を受注者として、令和○○年○○月○○日締結した○○○団地建設工事（以下「工事」という。）の入札説明書に規定する総合評価方式の施工計画・技術提案の履行に関し、発注者及び受注者は、次に掲げる事項について、覚書を交換する。

１　発注者が評価した施工計画・技術提案は別紙（様式１）のとおりとする。

２　発注者は、周辺の状況の変化等により、施工計画・技術提案の全部又は一部について、実施することが不適切と判断した場合は、受注者に文書による通知（様式２）の上、当該の実施を中止又は停止することができるものとする。その場合、受注者はその指示に従うものとする。なお、中止又は停止に伴い、受注者に損害が発生した場合の費用は発注者の負担とする。

３　受注者は、工事の着工に先立ち、施工計画・技術提案に関して具体の施工方法及び履行の確認方法並びに時期等を明示した施工計画書（チェックシート（様式３）含む）を発注者の監督員に提出し、承諾を得るものとする。ただし、軽微なものは、監督員と協議の上、その一部を省略することができるものとする。

４　受注者は、現場や周辺状況等受注者の責によらない理由により施工計画・技術提案を履行できない場合を除き、施工計画・技術提案について上記施工計画書に基づき確実に実施するものとし、発注者は、上記施工計画書に基づきその履行を確認するものとする。

５　受注者の責によらない理由により、施工計画書に基づき施工計画・技術提案の内容を実施できない状況となった場合又は施工計画書に記載された内容（数量又は実施範囲等）のとおり実施できない場合は、その理由等を発注者の監督員に書面（様式４）及び内容を修正した施工計画書を提出し、承諾を得るものとする。発注者は判断の結果を書面（様式５）により提出するものとする。

６　発注者は、受注者が上記５の手続きを行わずに施工計画書に基づく施工計画・技術提案の内容を実施しなかった場合は、１項目につき５点、また、未実施についての発注者による指摘後、受注者が施工計画書に基づき施工計画・技術提案の内容を実施した場合は、１項目につき１点、工事成績評定点を減ずることとし、項目数に関わらず最大20点を減ずることができるものとする。

７　発注者は、受注者が上記５の手続きを行わずに工事目的物本体の一部となっている技術提案（タイプC・タイプD）の内容を実施しなかった場合は、当該請負契約の債務不履行として、その内容に応じ工事の契約解除及び契約解除に伴う損害賠償請求を行うことができるものとする。

８　受注者が施工計画・技術提案を実施しないことが工事目的物の瑕疵に該当する場合、甲は工事請負契約書に基づき、瑕疵の補修を請求し、又は補修に代え若しくは補修とともに損害賠償を請求できるものとし、工事成績評定においては、上記６とは別に減点できるものとする。

この覚書交換の証として、本書２通を作成し、当事者記名押印の上、各自１通を保有する。

令和○○年○○月○○日

　　発注者　　　住所

　　　　　　　　氏名　本部長　○○　○○　　　　　　　　　　 　　印

　　受注者　　　住所

　　　　　　　　氏名　代表取締役　○○　○○　　　　　　　　　　　印

以上

以　上

別　　紙

（様式１）

「施工計画」（及び技術提案）において機構が評価した項目

工事件名：○○○団地建設　　　　　　　　　工事

受注者：

|  |  |
| --- | --- |
| 評価  項目 | 評価した内容 |
| 品質管理に係る施工計画 |  |
|  |
|  |
| 工事現場における環境配慮への取組み |  |
|  |
|  |

以　上

（様式２）

令和　　年　　月　　日

株式会社○○○建設

代表取締役社長　○○　○○殿

独立行政法人都市再生機構○○○○本部

本部長　　○○　○○　　印

当機構が評価した「施工計画」（及び技術提案）の中止（又は停止）について（通知）

施工計画・技術提案の履行に係る覚書２に基づき、以下の提案について履行を中止（又は停止）するよう通知します。

速やかに、以下の提案について履行の中止（又は停止）を行い、その状況について監督員の確認を受けてください。本通知にもかかわらず履行を中止（又は停止）しない場合は、工事成績評定における減点対象となります。

なお、当該提案の中止（又は停止）については、当機構の判断によるものであり、当該提案の中止（又は停止）に基づく請負代金の減額変更は行いません。

工事件名：○○○団地建設工事

|  |  |
| --- | --- |
| 評価項目 | 中止（又は停止）の理由 |
| 品質管理に係る施工計画  　・～～～を実施 |  |
| 工事現場における環境配慮への取組み  　・～～～を実施 |  |
| ・～～～を実施 |  |

以　上

（様式３）

総括監督員　　（氏　名）○　○　　○○

検査員　　　　（氏　名）○○　　　○○

主任監理員　　（氏　名）○　○　　○○

監理員　　　　（氏　名）○　○　○　○

施工計画（及び技術提案）に係る実施状況の確認書（ﾁｪｯｸﾘｽﾄ）

工事件名：○○○団地建設工事

受注者：株式会社○○○建設

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | | 機構記入欄 | | | | | |
| 評価項目 | 評価した内容 | 実施確認  予定時期 | 主任監理員 | | 総括監督員  確認 | 成績評定  減点 | 実施状況の考察 | |
| 実施確認 | 未実施の指摘 |
| 品質管理に係る施工計画 |  |  |  |  |  |  |  | |
|  |  |  |  |  |  |  | |
| 工事現場における環境配慮への取組み |  |  |  |  |  |  |  | |
|  |  |  |  |  |  |  | |
|  |  |  |  |  |  |  | |
| ※1未実施の指摘については、別途文書により受注者に指示するものとする。 | | | | | | 合計▲11 | ⇒最終減点⇒ | ▲11 |

※2未実施（一部実施の場合も含む）の場合は5点減点、指摘後実施の場合は1点減点、最大減点は20点減点

以　上

（様式４）

令和　　　年　　　月　　　日

独立行政法人都市再生機構

本部長　　○○　○○　殿

機構により評価された「施工計画」（及び技術提案）の中止（又は停止）について（依頼）

施工計画・技術提案の履行に係る覚書５に基づき、以下の提案について履行の中止（又は停止、若しくは内容変更）を依頼します。

工事件名：○○○団地建

|  |  |
| --- | --- |
| 評価項目 | 中止（又は停止）の理由 |
| 品質管理に係る施工計画 |  |
| 技術提案工事現場における環境配慮への取組み |  |
|  |  |

（添付書類）

　施工計画書　一式

以　上

（様式５）

令和○○年○○月○○日

株式会社○○○建設

代表取締役社長　○○　○○殿

独立行政法人都市再生機構○○○○本部

本部長　　○○　○○

「施工計画」（及び技術提案）の中止（又は停止）依頼について（回答）

令和○○年○○月○○日付で依頼いただきました「機構により評価された「施工計画」（及び技術提案）の中止（又は停止）について（依頼）」について以下のとおり回答いたします。

なお、当該提案の中止（又は停止）については、当機構としても適当であると判断できることから、当該提案の中止（又は停止）に基づく減額変更は行いませんが、提案履行の中止（又は停止）依頼を承諾しない項目について、貴社の判断で中止（又は停止）した場合は、工事成績評定における減点対象となります。

工事件名：○○○団地建設工事

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 評価項目 | 中止（又は停止）の理由 | 回答 | 回答の理由 |
| 品質管理に係る施工計画 |  |  |  |
| 工事現場における環境配慮への取組み  　・～～～を実施 |  |  |  |
| ・～～～を実施 |  |  |  |

以　上